

## 情報メディア教育センター運営委員会からのご報告

情報メディア教育センター運営委員会の重点目標は「メディアリテラシーの向上」および「利用環境の充実と利用の促進」です。昨年度3月の当委員会でもまとめられた総括をもとに、図書館と総合情報センターの活動をご報告いたします。

### 《図書館関係》

図書館の活動費は学生会予算および後援会予算からも援助して頂いております。本校図書館の昨年度の利用実績は、11ページのとおりです。2011年度版「日本の図書館」によると、全国の高専図書館中、学生の貸出冊数は第5位です。今後ともご支援をよろしくお願いたします。

#### ○新入生オリエンテーション

新入生に対する利用案内(図書館の紹介・案内の後、実際に図書を借りてもらう)を、クラスごとに行いました。

#### ○ブックハンティング

6月と11月にジュンク堂書店大阪本店で行いました。参加した学生には学生会・後援会費より交通費を支給しました。

#### ○第16回クラス多読表彰・第2回個人多読表彰

12月末時点で貸出冊数が多いクラス(5クラス)・個人(10名)を表彰しました。

#### ○学生・教員からの推薦図書の購入

教員(専任・非常勤)や学生から推薦された図書をメディア委

員会の議を経て購入しました。なお、平成23年度に新規購入した図書は1,826冊、視聴覚資料は30点です。

#### ○臨時閉館の対応

気象警報発表時における措置を見直し、内部向けチェックリストを作成しました。とくに、図書館は利用者の安全を優先して対応することを明記しました。また、勤務時間外には、センター長もしくは教職員が対応することを確認しました。

#### ○図書館内の環境整備

- 延滞者への返却督促を毎月1回行うようにし、督促対象者も広げました。
- また、図書館1階の雑誌コーナー継続雑誌(56誌)について利用頻度や利用者の声を調査した結果、5誌を中止し、2誌を新規に追加することとしました。
- 節電のため、夏季休業期間中の閉館期間を例年より長くし、館内一部の照明を消すなど、積極的に節電を行いました。
- 1階北側書架、2階南側書架の耐震補強を行い、書架の耐震補強を完了しました。
- 図書館2階のインターネット端末8台を年度末に高性能機種に更新しました。

以下は、昨年度メディア委員の先生方のコメントです。

#### 桐川先生(一般教科) 読書感想文コンクール担当

感想文がワープロ原稿ではなく自筆のものだったので、楽しく読むことができました。また学生にとっても原稿用紙に字を埋めることで『書く』という作業のおもしろさを発見してほしいと思います。来年度以降も自筆原稿で提出してもらうことを望みます。

#### 榎先生(機械工学科)・櫛先生(電子制御工学科) 読書週間(学生図書委員会)担当

読書週間の展示準備では一人が動き出すまでは少し時間がかかっていたものの、テーマや展示レイアウトなどを学生が自ら考えて動いているところは頼もしいと感じました。ただ、時事問題をテーマに選定し、意見をもっている部分は良いと思いましたが、もっと広い視野で冷静な視点をもってほしいという気はしました。ブックハンティングでも、意外に多くの学生が真剣に選書していて、良い行事であると感じました。(榎) 読書週間期間を複数回設けてもよいのではないかと。また、読書週間期間であることをピーアールする方法として図書館だけでなく、学生玄関にも何か展示してみるとよいのではないのでしょうか。また、アンケート・

クイズのほかにも、期間中のテーマに合った本の貸し出し回数に応じた、図書カードがもらえるような新たなイベントをしてみてもは?(櫛)

#### 土井先生(電気工学科) 図書館だより担当

学内的には、本年度はチャレンジプロジェクトなど、メディア委員会も連携できるような取り組みが行われた。次年度は読書週間等を拡張したかたちで、チャレンジプロジェクト等の成果発表の場として「仮称：メディアコンペ」等を実施し、メディア委員会として学生が積極的に参加のできる催しを提供してはどうだろうか。

#### 嶋田先生(物質化学工学科) 研究紀要担当

編集、出版作業は、各科の情報メディア委員の先生方を通じて校正をして頂き、さらに図書館担当職員の方々に詳細なチェックをして頂き、順調に仕上がった。研究活動状況一覧は、自己点検評価報告書と重なることも多いことから、簡略化できないかとの意見を複数の先生方から頂いた。今後、検討したい。

#### 山口(智)先生(情報工学科) 学生会図書委員会活動担当

読書週間(テーマ：原子力に関する本)の展示に関するポスターとアンケート・クイズ案についてアドバイスをを行った。

### 《総合情報センター関係》

- 一昨年度以前から継続して利用マナーの向上のため、学級担任や授業担当者を通じた指導や掲示による注意喚起を行いました。
- 新入生対象オリエンテーション・利用者講習会は今年度も例年と同様に実施しました。特に新入生対象のオリエンテーションはセンター利用の授業を割愛して実施しました。
- 対外接続線の変更およびファイヤウォールの更新に伴い、フィルタリングを外しました。
- 学生の不正アクセスや演習室PCへのイタズラなどがあったため、システムの脆弱性を解消するとともに、利用者のマナー向上に向け定期的に注意喚起を行いました。

- 演習室のPCや電源をこまめに落とすことで、省エネを行いました。
- アンチウイルスソフトESETのサイトライセンス契約の実態調査を行い、契約ライセンス数を限定することで支出の縮減を行いました。
- 第31回高専情報処理教育研究発表会が鹿児島大学において開催され、本校から数件の発表講演がありました。
- 大学ICT推進協議会2011年度年次大会が福岡国際会議場で開催され、本校から3名の教員が参加・発表しました。
- 第22回プログラミングコンテスト(競技部門3名、課題部門5名、自由部門5名)、情報オリンピック(14名)に多くの学生が積極的に参加しました。情報オリンピックについては指定校登録を行い、1名の学生が指定校枠で本選に出場を果たしました。